

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表 【公表】

公表： 6年3月1日

児童発達支援・放課後等デイサービス キッズステーションわくわく 職員6名 回収率6名 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			十分なスペース個室が確保できるよう環境整備に心掛けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			基準配置よりも多い余剰人員で対応しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			車椅子でも対応できるように、玄関にはスロープ、トイレには手すりを設置しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			毎日スタンディングミーティングを行い連絡事項等の確認を行っている。また、月1回の職員会議や評価会議等で利用者様の状態の把握を職員全員で行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			事業所に対しての要望等を把握しできる限り迅速に改善できるようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を今後の支援に繋げていけるように改善していく。ホームページを現在作成中の為完成次第ホームページへ公表を行いたいと思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			月に1回の施設研修の実施。外部で行われる研修等に参加し職員の資質の向上に努めています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			関係機関と連携を図り情報共有を行っている。また、SNSや電話等で保護者様の相談に応じている。1人1人の状況を理解し個別支援計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1	アセスメントは行っているが、今後アセスメント方法の見直しを図りニーズや課題がより職員間で共有できるように工夫していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			月1回の職員会議で話し合いをし職員全体で活動内容を決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			活動内容がマンネリ化しないように工夫をしています。また季節に応じた活動を取り入れています。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		平日、長期休暇に応じて午前中・午後の活動を計画し目的を持った支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		利用者1人1人の支援内容を把握し個別支援計画書を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		毎日スタンディングミーティングを行い連絡事項等の確認を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	その日にできない時は翌日のスタンディングミーティング等で振り返りを行い情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		毎日の支援記録や些細なことでヒヤリハットを作成し改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		少なくとも6ヶ月に1回は職員間でモニタリング会議を行い見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6		ガイドラインに基づき、利用者様1人1人の特性を理解し支援内容を設定しています。
	関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	
21		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6		学校等と連携を図り情報共有を行い、支援内容の相互理解に努めています。
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6		現在医療的ケア児が必要な方はいませんが看護師が常駐しているため受入れ体制は整えています。
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		関係機関と連携を図り情報共有を行い相互理解に努めています。
24		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		対象になる利用者が現在いませんが、今後対象者がた際は対応できるようにしていきます。
25		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		必要に応じて専門機関と連携し、助言等を頂いています。
26		放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6	今後交流の場を検討していきます。
27		(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6		施設長が(障がい者地域自立支援協議会)参加しています。
28		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		SNSで一人一人の利用時の様子の写真、療育内容を保護者様へお伝えしています。
29		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		6	今後必要性があればペアレント・トレーニング等の支援を行っていききたいと思います。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		ご契約時に可能な限り丁寧に説明するようにしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		SNSや電話等で悩み等に関する相談をされた際は相談に応じ、必要な助言と支援を行っています。また、必要に応じて相談員さんへ情報共有を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		年に1回保護者会を開催し保護者同士の連携の支援を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		ご相談があった際は迅速かつ丁寧な対応を心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		SNSや通信で行事予定、活動等を随時お知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6		SNSの写真の誤送信が1度あったため日頃より個人情報の扱いには再度注意をはらって十分気をつけ再発防止には力をいれています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		利用時の様子等をSNSで保護者様へお伝えしています。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	地域の方が参加できるような行事や活動は行っていません。今後検討していきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		職員間は研修や回覧等でマニュアルを周知していますが、保護者様には周知ができていません。今後周知手段を検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		災害時に備え、年2回避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		年に2回虐待防止研修をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		現在身体拘束を行う利用者様はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		食物アレルギーがいる場合は保護者と連携し対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		ヒヤリハットの発生時は月1回の事業所内の会議で内容等を共有し再発防止の改善策の話合いをしています。